

報告 5月の「内閣・政党支持率」の動向—報道各社世論調査から

勝島行正：元神奈川自治研センター事務局長

5月の報道各社「世論調査」は、定例の内閣支持、政党支持率に加えて「米朝首脳会談」、「柳瀬唯夫元首相秘書官の国会説明」、「財務事務次官セクハラ問題」、「働き方改革関連法案」、「国民民主党の結党」、「次の自民党総裁候補」などに関する設問が並ぶ。注目点は、3月、4月と「内閣支持率」が下がったが、5月の調査結果ではどうか注目された。

※報道各社：朝日新聞、読売新聞、毎日新聞、日経新聞・テレビ東京、産経新聞・FNN*、共同通信、NHK、JNN、NNN、ANN

1. 内閣支持率

内閣支持率は、「支持率」は、4月に比して10社中8社が「上昇」している。「不支持率」は、10社中9社が「下落」している。支持率は「下げ止まった」ように見える。

しかし、10社全部が「支持率」より「不支持率」が上回っている。また、5社の「不支持率」が50%を超えている。表1参照

内閣支持率 前回 (4月)	支持する	支持しない
朝日新聞	31	52
読売新聞	39	53
毎日新聞	30	49
日経・TV東京	43	51
産経・FNN	38.3	54.1
共同通信	37.0	52.6
NHK	37.7	44.5
JNN	40.0	58.4
NNN	26.7	53.4
ANN	29.0	55.2
10社の平均値	35.17	52.32

内閣支持率 今回 (5月)	支持する	支持しない
朝日新聞 (5/19-20)	36	44
読売新聞 (5/18-20)	42	47
毎日新聞 (5/26-27)	31	48
日経・TV東京 (5/25-27)	42	53
産経・FNN(5/19-20)	39.8	48.5
共同通信 (5/12-13)	38.9	50.3
NHK(5/11-13)	37.8	43.5
JNN(5/12-13)	40.6	57.7
NNN (5/18-20)	32.4	50.6
ANN (5/19-20)	34.1	51.1
10社の平均値	37.46	49.37

内閣支持率 前々回 (3月)	支持する	支持しない
朝日新聞	31	48
読売新聞	42	50
毎日新聞	33	47
日経・TV東京	42	49
産経・FNN	45.0	43.8
共同通信	42.4	47.5
NHK	44.0	38.0
JNN	49.3	48.9
NNN	30.3	53.0
ANN	32.6	54.9
10社の平均値	39.16	48.01

2. 政党支持率

政党支持率は、今月から民進党、希望の党が合流し国民民主党（国民と略す）、また、旧希望の党から分かれた希望の党（新希望と略す）が新たに加わった。これらの動向が注目されたが、国民は1～2%程度、新希望は0～1%程度にとどまっている。

自民党、立憲民主党、公明党、共産党、日本維新の会、社民党、自由党、「支持なし」については、大きな変化が見られなかった。表1参照

3. まとめ

5月の「世論調査」は、3月、4月と連続して下がった内閣支持率の動向が注目されたが、支持率は、「下げ止まった」とみることができる。しかし、全社でなお「不支持率」が「支持率」を上回っていること、また、半数が「不支持率」が50%を超えていることから、「支持率」の回復は、2月以前の水準に達していない。

2月に40～50%あった内閣支持率が「急減した」要因は、いうまでもなく3月初旬に「森友問題」に関する財務省「公文書改ざん」が明らかになったこと、さらに昨年来続く「加計学園問題」に関する「柳瀬元首相秘書官の国会説明」とこれらに関する「安倍首相説明」に国民が納得していないことⁱ、加えて「財務省事務次官によるセクハラ問題」とこれに関する「麻生財務大臣発言」などの一連の安倍内閣の「不祥事」「スキャンダル」によることは明らかである。

内閣支持率が4月に比して下げ止まったかに見えるのは、「森友・加計問題」に関する安倍首相とその周辺の説明に納得しないが、野党の追及も決定打に欠け手詰まり感が出てきたこと、「朝鮮半島問題」や「働き方改革」など「森友・加計問題」以外にも重要な課題があるとする指摘や野党の「国会審議拒否」戦術などへの批判が与党と一部マスコミなどから出されていることが、一定効果をあげているとみることができるⁱⁱ。

5月7日に結党した国民民主党については、「期待度」を調査したのが10社中6社にとどまった。「期待度」はいずれも低調であったⁱⁱⁱ。

(表1) 2018年5月 内閣支持率・政党支持率まとめ

単位：%

	朝日新聞			読売新聞			毎日新聞			日経・TV東京			産経・FNN		
調査時点	5月19 - 20日			5月18 - 20日			5月26 - 27日			5月25 - 27日			5月19 - 20日		
内閣支持率	今回	前回	差	今回	前回	差	今回	前回	差	今回	前回	差	今回	前回	差
支持	36	31	5	42	39	3	31	30	1	42	43	-1	39.8	38.3	1.5
不支持	44	52	-8	47	53	-6	48	49	-1	53	51	2	48.5	54.1	-5.6
政党支持率	今回	前回	差	今回	前回	差	今回	前回	差	今回	前回	差	今回	前回	差
自民	36	33	3	37	37	0	26	29	-3	42	40	2	35.9	36.0	-0.1
立憲	9	10	-1	7	10	-3	13	13	0	12	14	-2	13.1	13.8	-0.7
国民	1	-	-	2	-	-	1	-	-	1	-	-	1.0	-	-
公明	3	4	-1	4	2	2	4	3	1	4	3	1	4.0	3.3	0.7
共産	3	3	0	3	3	0	4	3	1	4	3	1	3.3	3.2	0.1
維新	1	1	0	2	1	1	2	2	0	2	2	0	2.0	2.2	-0.2
社民	0	0	0	0	0	0	0	1	-1	1	0	1	0.8	0.6	0.2
自由	0	0	0	0	0	-	1	0	1	0	0	0	0.6	0.4	0.2
新希望	0	-	-	0	-	-	1	-	-	0	-	-	0.7	-	-
支持無	39	40	-1	42	40	2	40	40	0	30	32	-2	36.6	36.5	0.1

	共同通信			NHK			JNN			NNN			ANN		
調査時点	5月12 - 13日			5月11 - 13日			5月12 - 13日			5月18 - 20日			5月19 - 20日		
内閣支持率	今回	前回	差	今回	前回	差	今回	前回	差	今回	前回	差	今回	前回	差
支持	38.9	37.0	1.9	37.8	37.7	0.1	40.6	40.0	0.6	32.4	26.7	5.7	34.1	29.0	5.1
不支持	50.3	52.6	-2.3	43.5	44.5	-1.0	57.7	58.4	-0.7	50.6	53.4	-2.8	51.1	55.2	-4.1
政党支持率	今回	前回	差	今回	前回	差	今回	前回	差	今回	前回	差	今回	前回	差
自民	37.1	36.8	0.3	35.9	35.4	0.5	30.4	31.7	-1.3	36.7	33.4	3.3	41.4	37.6	3.8
立憲	13.3	11.9	1.4	7.9	8.5	-0.6	8.3	8.8	-0.5	12.2	9.5	2.7	15.2	13.6	1.6
国民	1.1	-	-	1.1	-	-	0.8	-	-	0.5	-	-	1.5	-	-
公明	3.7	3.2	0.5	3.5	3.5	0.0	3.7	3.1	0.6	3.7	4.0	-0.3	4.1	3.1	1.0
共産	4.5	5.1	-0.6	2.3	2.9	-0.6	2.5	2.4	0.1	3.2	3.4	-0.2	5.7	4.1	1.6
維新	1.5	3.0	-1.5	0.7	0.8	-0.1	1.8	1.8	0.0	1.4	2.2	-0.8	1.6	1.9	-0.3
社民	0.8	1.2	-0.4	0.3	0.5	-0.2	0.3	0.1	0.2	1.2	0.9	0.3	1.3	1.6	-0.3
自由	0.7	0.2	0.5	0.3	0.3	0.0	0.1	0.1	0.0	0.5	0.3	0.2	0.4	0.5	-0.1
新希望	0.7	-	-	0.1	-	-	0.3	-	-	0.4	-	-	0.7	-	-
支持無	34.2	34.6	-0.4	40.4	39.2	1.2	49.1	47.3	1.8	39.8	44.4	-4.6	26.9	34.1	-7.2

資料：各社HPないしは配信記事よりまとめた。

ⁱ ○柳瀬元首相秘書官国会説明について、共同通信「納得 14.7」「できない 75.5」、NHK「納得 10.7」「できない 79.0」、JNN「納得 7.7」「できない 78.4」、ANN「納得 8」「できない 81」○首相説明について、朝日「晴れた 6」「晴れない 83」、読売「納得 15」「できない 79」、毎日「納得 14」「できない 73」、日経・TV 東京「納得 16」「できない 74」、ANN「信用する 14」「しない 76」

ⁱⁱ 読売社説 2018 年 5 月 11 日「疑惑の追及のみを重視し、内外の懸案を疎かにしては、本来の国会の役割は果たせない」。日経社説 2018 年 5 月 11 日「疑惑の追及だけに時間を割くわけにはいかず、与野党は並行して重要案件の審議を急ぐべきだ」。読売「森友・加計学園、公文書管理問題を優先して議論すべきか『すべき 40』『思わない 52』」NNN「国会審議に期待するのは『加計学園問題 27.2』『働き方改革や国際情勢などの実質審議 63.4』」産経・FNN「加計学園や森友問題により重点置くべき 20.0」「そのほかの重要問題 73.0」
ⁱⁱⁱ 「国民民主党に期待するか」朝日「期待 21」「しない 69」、日経・TV 東京「期待 21」「しない」、産経・FNN「期待 19.0」「しない 75.2」、共同通信「期待 18.1」「しない 74.3」、NHK「期待 7.7」「しない 50.3」「どちらともいえない 25.9」、JNN「期待 15」「しない 75」)